

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2022(令和4)年 1月 28日

事業所名: 北播磨こども発達支援室ゆらんこ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	確保出来ている。	はい:97% 分からない:3%	現状評価を今後も継続する。
	2 職員の適切な配置	保育士、児童指導員を配置している。 重要事項説明書に職員数を記載している。	はい:86% 分からない:14%	契約時に説明する事を継続する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリー化はされている。その他必要な整備等は整えている。	はい:79% 分からない:18% どちらもいえない:3%	現状評価を継続する。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々清掃や消毒、換気を実施し、清潔な空間を保てるよう努めている。	はい:93% 分からない:7%	同上
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日打合せを行い、月に一度職員会議を実施している。	/	
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	未実施	/	
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	必要な研修を年間計画に盛り込んで実施している。 また外部研修にも随時参加している。	/	
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	行っている。	はい:97% 分からない:3%	現状評価を今後も継続する。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	同上		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	同上	はい:97% 分からない:3%	同上

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	実施している。 全職員が内容を把握し、支援を行っている。	はい:93% 分からない:7%	今後も継続する。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	同上	はい:90% 分からない:10%	同上
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日、長期休暇問わず同じ時間帯で受け入れを行っている。	はい:90% 分からない:10%	同上
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員間で担当を決め、実施している。	はい:90% 分からない:10%	同上
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	その日の支援内容の説明及び前回の反省を元に確認を行っている。		
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	実施している。		
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	同上		
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	同上			

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	実施している。		
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	未実施。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	未実施。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	園へ通う事が決まった時や事業所の利用開始時には必ず該当する園へ訪問し、情報共有を行っている。		
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	小学3年生までを対象としているため、契約終了前に、他の事業所を紹介する事や引継ぎなど行っている。		
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	可能な限り積極的に参加している。		
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ渦という事もあり、事業所全体としては未実施であるが、個人での参加等には制限を設けていない。	はい:45% どちらともいえない:3% 分からない:45% いいえ:7%	今後必要に応じて検討する。 個人での参加や園との併用利用については今後も制限を設けず継続して実施していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	行事への招待などは行っていないが、自治会への挨拶、防災訓練の際には避難場所への連絡など行っている。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に書類を用いて説明を行っている。	はい:100%	現状評価を今後も継続する。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	丁寧な説明を行うよう努めている。	はい:90% 分からない:7% いいえ:3%	同上
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	未実施ではあるが、随時質問や相談は受け入れ、可能な限り個別で話す事が出来るよう努めている。	はい:38% どちらともいえない:7% いいえ14% 分からない:41%	同上
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や個別面談などを通じて実施している。	はい:100%	同上
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	同上	はい:94% どちらともいえない:3% 分からない:3%	同上
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	未実施。	はい:21% いいえ:34% 分からない:38% どちらともいえない:7%	今後保護者の要望も聞き、感染対策を行った上で実施する方向で検討中。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情受付を随時受ける事が出来るよう周知している。	はい:62% 分からない:38%	今後も継続する。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡ノートへの記入や、送迎時に口頭にて保護者への情報伝達は行っている。	はい:97% 分からない:3%	同上。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	未実施。	はい:28% どちらともいえない:14% いいえ:3% 分からない:55%	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	契約時に個人情報に関する同意書に署名を頂いている。厳重に管理している。	はい:90% 分からない:10%	今後も継続する。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルとしての配布は行っていない。 緊急時の引き渡し場所については書類をお渡しし、周知している。	はい:76% どちらともいえない:3% 分からない:18% いいえ:3%	今後作成し、整備する。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	火災、地震等様々なシチュエーションを想定した訓練を実施している。	はい:59% どちらともいえない:3% 分からない:38%	避難訓練の内容を保護者にお伝えする。事業所外での受け渡し方法などは定期的に周知を行う。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	法人内で虐待防止研修を実施している。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当児童が居た場合には適切に対応を行う。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの聞き取りの際にアレルギーの有無を確認し、対応している。 アレルギーがある子に対しては詳細を聞き、具体的なアレルギー調査を行い、記録している。		
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	実施している。		